



花さき山

タイトル文字：滝平二郎



フックスタートクラブ

【幼児向けおはなし会】

2月12日、26日⇒10:00～11:30

(たけのこ保育園子育て支援センター)

2月19日 ⇒10:30～11:00

(朗読サークルかがやき)



音読会

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：2月4日（火）

11:00～12:00

気軽に発声練習してみませんか？

もちろんお子さんも参加できます☆

2月、3月のテーマは、

『わらべうた』

2月のおはなし会

《図書館スタッフ》

いつ：2月1日（土）（児童室）

15日（土）（視聴覚室）

時間→11:00～11:30

《やまびこ》（児童室）

いつ：2月16日（日）

時間→11:00～11:30

2月は子ども向け映画会

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：2月22日（土）10:30～

内容：「レスキューせんエリアスと
海ではたらく仲間たち」
(上映時間：78分)

つくってかざろう！

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：2月23日（日）

11:00～12:00

みんなで折ったおりがみで、明野
図書館の玄関を飾りませんか？
どなたでもご参加いただけます！

持ち物ありません。
お申込不要、無料です。



ひなまつり展

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：2月11日（火）～3月3日（火）

9:00～17:00

2/9に、おひなさまと一緒に飾ってみませんか？
(予約制です。先着4名) 詳しくはカウンターまで

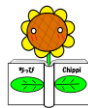


2月の特集コーナー

場所：明野図書館 カウンター前「特集コーナー」

期間：2月1日（土）～2月29日（土）

内容：2月のテーマは「〇〇さんぽ」です。どんな本が並ぶ
のか…。ぜひご来館の際は、お立ち寄りください(*^_^*)



さざんかとアスリートに託す令和二年の初春

小島 毅

新春を寿ぎ、健康であることに感謝します。



さざんかが初春の柔らかな光の中にひっそりと咲いています。晩秋から正月にかけて、白の中にほんのり恥じらいを見せて咲く、つつましさが好きです。

災害続きの昨年、私たちに元気を与えてくれたラグビーが心に残ります。

年が明けて、ラグビートップリーグも開幕しました。



タッチラインを越えたボールは、敵味方双方のプレーヤーが並ぶ中間に投げ入れられます。試合再会です。より高みへとチームメイトに押し上げられた選手のボールの奪い合いです。ボールを奪おうとする互いの腕が絡み合い、鍛え上げられた筋肉が躍動します。ボールの行方を決める大切な「ラインアウト」は観客を興奮の渦に巻き込みます。押し上げられた東芝・リーチ選手の表情は闘争心むき出しの自己主張に溢れた表情です。リーチを支え、ボールの奪還を願う選手たちの表情や腕の筋肉にも緊張した力の張りがうかがえます。(写真は朝日新聞 2020.1.13 記事より引用)多くの人の心をかき立て、沸き立たせた要因がスポーツにはあります。

さざんかのつつましやかな自己主張とアスリートたちの燃える自己主張。

どちらも大切な生きる姿勢だと思います。どちらの自己主張も、内に秘めたぶれない頑なさがないと維持するのが難しいと思います。花の優しさとアスリートたちの強さを生きる道標(みちしるべ)としたい令和2年の春です。

新しい価値観の構築と共に経済大国の高みへと上りつめた昭和の時代。不幸な戦争を経て、訪れた平和の時代に、また、災害の多かった平成の三十年間で、私たちは何を築いてきたのでしょうか。

自国第一主義を掲げ、核の抑止力を増長する動きが進んでいます。再び私たちの社会は「戦争」の危機にさらされています。

令和の時代が二年目のスタートの扉を開きました。次世代を担う若者たちに、私たちは自信を持って手渡すものがあるのでしょうか。

「無関心」はあらゆるものを腐敗と怠惰の社会へと、私たちを押し流して行きます。

私たちは社会の出来事に「傍観者」になってはいけないと思います。美しいものを美しい、悪いものを悪いと堂々と言える自己主張の姿勢があれば、社会は変わっていきます。この社会を構成する私たち一人ひとりが、それぞれのやり方で、「小さな表現者」になることが必要かと思います。人間の英知はそうして社会の危機を乗り越えてきたのですから。

(令和二年の春が静かに暮れていく窓辺で)

おじまたけし/ 社会福祉士